

愛顔 かがやけ 池島魂



～「今日も楽しかった。明日も楽しみ。」と思える学校を目指して～

発行：令和8年5月22日（金）NO5 文責：校長 津田 幸一

学校 HP URL <https://www.nagasaki-city.ed.jp/ikeshima-h/>

運動会が目前

子供たちは、当日に向け、しっかりとした練習を積み重ねてきました。それぞれの学年に応じた目標をもって、精一杯に頑張っ
てほしいと思います。

さて、つぎの作文は、運動会への心構えを
つくるのにぴったりの内容です。

「偉大な力」

A子（6年生）

もうすぐ、出番がやってくる。
運動会のかけっこ。A子には分かっていた。決して
1番にはなれないことを。走力順で決まった組分であ
る。見ている人も、もう結果はおわかりだろう。
心臓のこ動が高鳴る。足ががくがくする。目がぼっ
とする。コースラインがゆがんで見える。
A子はあきらめようとしていた。

そのときふっと頭にうかんできた。担任の顔と言葉
が。

このままでは、「ひきょうもの」になってしまう。
そう思うと、急に力がわきあがってきた。
スタートラインに立つ。
スターターのコールが聞こえる。
A子は、きっとゴールラインを見すえた。

（児童作文）

（受け取り方は様々だと思いますが）

やる前から結果をあきらめて手を抜
く行いは、とてもはずかしいことだとい
う主張が伝わってくる文章です。

いろいろと長く話すより、こういった
言葉に力のある文を読み聞かせるだけ
でいいのだなあと思っています。

私は、そんな思いで、この作文を受け
持つ子どもたちに毎年のように読んで
聞かせていました。

運動会当日は、子どもたちの「**愛顔か
がやく姿＝池島魂**」が見えてくることを
期待しています！



スポーツマンになろう！

ここでいう「スポーツマン」とは、活動を通して学んだことを、自分の力として、普
段の生活場面でも発揮できる人を言います。

スポーツクラブでは、次のような指導をします。

- 練習後のグラウンドをレーキで均す。
- 試合の前後に相手に敬意をこめた礼をする。
- 指導をしてくださる方に進んで挨拶する。

活動中はこのようなことができて、いったんその活動を離れてときに、同じよう
に行動化できる人は、意外に少ないものです。

「学校生活＝スポーツ」としたとき、学校での学びを家庭や地域でも発揮できる人
は、まさに「スポーツマン」なのです。

池島っ子が、「学校生活のスポーツマン」に育つことを願っています！